糖尿病療養指導士を紹介します

糖尿病療養指導士とは、糖尿病治療において大切な「自己管理（療養）」を患者さんが上手に出来るようにサポートしていく医療スタッフです。

この資格は、糖尿病とその療養指導に関する正しい専門知識を持ち、医師の指示の下で患者さんに指導を行うことができる経験を有し、試験に合格した看護師・管理栄養士・薬剤師・臨床検査技師・理学療法士に与えられます。いわば、糖尿病患者さんのサポートのプロです。

当院には8人のスタッフがこの資格を有し活躍しています。

活動紹介

【看護師】

「自分の足で最後まで」をスローガンに、フットケアを行っています。糖尿病患者さんの足を守るため、足のチェック、ケア方法の指導、難しい爪切りを行っています。

また、糖尿病についての知識を深めるサポートをし、患者さん一人一人に合った生活全般の指導や、インスリン導入を含めた指導などを行っています。

【管理栄養士】

入院・外来共に患者さんの治療方針に沿った食事のサポートを行っています。家でも作りやすいメニューの提供や相談にも乗っています。

生活習慣病予防教室では、実際に料理を食べてもらう取り組みも行っています。

【臨床検査技師】

糖尿病に関係した検査データを詳しく説明します。また、自己血糖測定器の説明やチェックを行い、患者さんが安心してメディカルチェックができるようにサポートしています。

奥出雲病院糖尿病スタッフはチームで治療にあたっています。それぞれの生活スタイルに合った「自己管理」を患者さんと一緒に考えます。大きな病院に負けない情熱と知識でチーム一丸となり、指導に取り組んでいます。

困りごとや相談がありましたら、お気軽に声をかけてください。

生活習慣病予防教室の開催

奥出雲健康センターにおいて、生活習慣病予防教室が開催されました。今回は、医師による「塩の話」、管理栄養士による「減塩のコツ」の講話がありました。実際に目の前の食品に、どれ位の塩分が使われているかを、クイズ形式で身近に感じて頂きました。

昼食は、普段なかなか食べられない、「減塩にこだわった食事」をお楽しみ頂き、召し上がった料理のレシピや調理のコツをお伝えし、参加者にも大変好評でした。

次回は、11月21日(火)に開催予定ですので、地域の皆様のご参加をお待ちしております。

【お問い合せ】 町立奥出雲病院（地域医療課）
有線31-5766　電話54-1123

そうだったのか！ がん専門医による抗がん剤のお話

第２回

【抗がん剤のお話】

前回、抗がん剤のお話をしました。

・吐き気やおう吐がひどい・髪の毛が抜ける
・けん怠感がひどい・口内炎で食事が食べられない
・どんどん衰弱していく

これらの抗がん剤のイメージは正しくもあり、間違っているとも言えます。

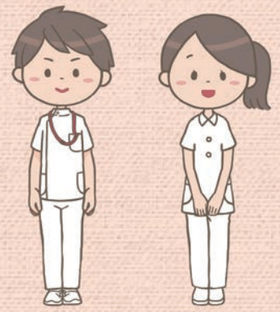
確かに、30年前の医療では上に書いたような副作用は当たり前のように起こっていました。むしろ医者が当たり前に起こると思っていたがゆえに、患者さんに対して我慢を強いていたのだと思います。『副作用は起こるものだ。そこを乗り越えて治療を続けなければならない。だからしんどくても頑張れ頑張れ！』今考えるとひどい時代です。そしてがんがちょっと小さくなる人もいたけれど、すぐに効かなくなるなど、抗がん剤の治療効果も血液がんをのぞけば限定的で、使う医者も手探りで抗がん剤治療をやっていました。皆さんのご両親は、もしかしたらこういう治療を受けていた世代なのかもしれません。こういう時代があったからこそ、『抗がん剤』に良いイメージを持てないのです。では今はどうか？この30年で随分と様変わりしています。

まず、使う抗がん剤の種類がとても増えました。30年前に使用していた抗がん剤は、現在では『従来用いられていた抗がん剤』や『殺細胞性抗がん剤』などと呼ばれ、広く使われている抗がん剤の一部分となってしまいました。現在では従来の抗がん剤に加えて、ものすごく大雑把にいって『分子標的薬』と『免疫チェックポイント阻害薬』が、抗がん剤治療の大きな部分を占めるようになってきています。『殺細胞性抗がん剤』、『分子標的薬』、『免疫チェックポイント阻害薬』それぞれがどんなものか、次回以降に説明したいと思いますが、この『分子標的薬』や『免疫チェックポイント阻害薬』は上に書いたような抗がん剤の副作用はほとんど見られないのです。したがって、がんの治療に用いられる薬剤が多彩になっており、従来のような副作用がみられないことも多くなってきました。

次回、従来の抗がん剤を中心にお話します。

地域の皆様に寄り添い、共に楽しめる方へ
やりがいのあるお仕事を一緒に作っていきませんか

奥出雲病院では、一緒に働いていただける
会計年度任用職員を募集しています。



【募集職種】
看護職員・介護職員・事務職員

最新情報は病院ホームページをご確認ください

【お問い合わせ】
町立奥出雲病院（総務課）
有線：31-5700　電話：54-1122